

\* 耐震関係、ZEH水準、各加算に関する確認資料と「建築士による工事内容確認書」について

【⑳ 耐震・性能確認資料】

・性能確認資料(い)～(に)の書類と工事内容確認資料(a)～(d)の書類を提出してください。

右欄・左欄に記載の書類内容を確認し対応してください。《注1》

性能確認資料	工事内容確認資料
(い)～(に)の何れか	左記の(い)～(に)を選択した場合、 (a)～(d)の何れか
(い) ㉓長期優良住宅認定通知書、 ㉔長期優良住宅 適合証、確認書等の 写し、 ㉕設計内容説明書の写し (受付印があるもの) 《注2》	(a)㉓長期優良工事完了報告書の写し (所管行政庁の受付印があるもの)  <工事完了報告書の提出不要な行政の場合> ㉔建築士による工事内容確認書 及び ㉕工事内容確認を行った建築士の建築士免 許証の写し
(ろ) 設計住宅性能評価書、設計内容説明書 (受付印があるもの)	(b)建設住宅性能評価書
(は) フラット35S 設計検査に関する通知書、設計内容説 明書(要審査済印、 <u>耐震性選択に限る</u> )	(c)フラット35S 施工現場検査に関する通知書、適合証明 通知書(要審査済印、 <u>耐震性選択に限る</u> )
(に) 建築士法による「構造計算によって建築 物の安全性を確かめた旨の証明書」 《注3》	(d)㉔建築士による工事内容確認書及び ㉕工事内容確認を行った建築士の建築士 免許証の写し
上記(い)～(に)の書類がない場合 (d)㉔建築士による工事内容確認書及び ㉕工事内容確認を行った建築士の建築士免許証の写し	

《注1》

交付申請は「構造計算」で申請、完了実績報告で「壁量計算等による耐震等級2」に変更し  
た場合、耐震性能の下方変更となり「廃止」となりますのでご注意ください。

《注2》

(長期対応)の物件は、(い)と(a)が必須提出書類となります。

《注3》

所在地欄には対象住宅の地名地番、備考欄には建築主名を記入していること。